

令和6年12月27日

小千谷商工会議所
会頭 高野 史郎 様

小千谷市長 宮崎 悦男

要望書に対する回答

日頃より市政の運営につきまして、特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和6年10月28日に貴所より提出のありました要望書につきまして、下記のとおり回答します。

記

1. 税収を増やすための人口増施策

全国的に少子高齢化による人口減少が大きく進み、当市においても若者世代等の流出など、いわゆる生産年齢人口が減少していることが、当市の税収が減っている大きな要因と捉えており、U・Iターンの促進や移住・定住の推進など生産年齢層の人口増加施策に取り組み、税収増につなげます。

・移住・定住支援事業について

転入費用や家賃、マイホーム取得費用等を支援する「子育て世帯移住支援金」「結婚新生活支援補助金」「ずっと住まいる応援事業」「定住促進マイホーム取得補助金」「おちやごころ奨学金返還支援事業」などの移住・定住促進施策に取り組むほか、女性活躍の場の推進や子育て支援策の充実など小千谷市の魅力を磨き上げ、強化することで、より多くの生産年齢層の移住・定住につなげてまいります。